

# のびやか



## 43号



### 重症心身障害児(者)棟

#### ひまわり西棟

桜の咲く季節、みんなでセンターの近くにある中小田井公園に出かけました。満開の桜の下、皆さんとってもいい笑顔。温かい陽射しの中、のんびり・ゆったり過ごしました。

(保育士 田口)



・・・シリーズ 「耳鼻咽喉科から」 第7話・・・

### せっしょく えんげしょうがい 『摂食・嚥下障害』

青い鳥医療福祉センター 診療部長 別府 玲子  
(耳鼻咽喉科)

今回は摂食・嚥下障害についてお話します。摂食・嚥下とは、簡単にいえば食べるということですが、食べるということは、人間が生きていく上で必要な衣・食・住の一つで

す。そして、こどもの成長過程の中で、食べてくれるということは、養育をする

#### 目次：

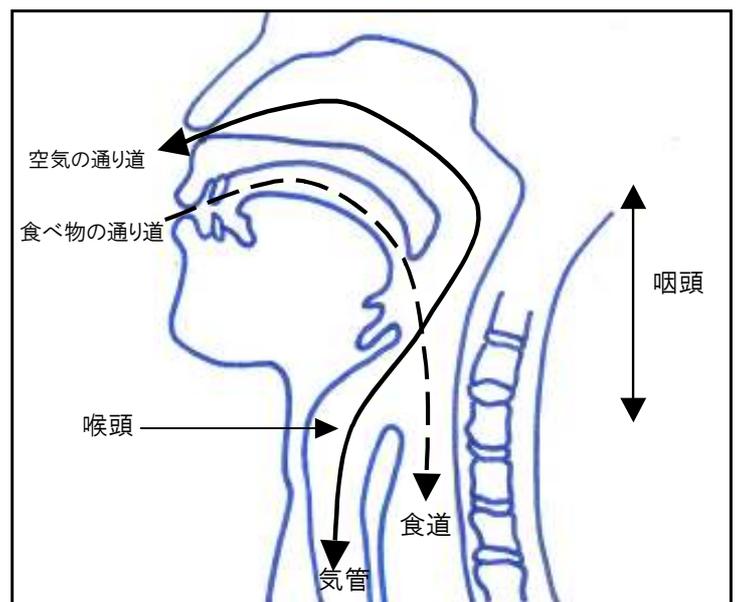
シリーズ「耳鼻咽喉科から」	2
外来診療部コーナー	3
「日中活動の事業所の紹介」	4～5
入所部門コーナー	6
読書コーナー	6
地域自立支援協議会について	7
掲示版	8

側にとってはとても満足感を与えてくれるものだと考えます。しかし、その食べるという機能、すなわち摂食・嚥下機能が十分でなく、食べ物が食道に入らずに、気管に入ってしまうことを誤嚥と言います。摂食・嚥下機能に問題を感じない場合は、普段何気なく食べるという動作を行っていますが、人間は他の動物などに比べて、食べ物を通る道と、空気が通る道が一緒になる間が長い間があるため誤嚥を起こしやすくなっているようです。図1に食べ物の通り道と空気の通り道を示します。

ではここで一度摂食・嚥下とはどういうものかを考えてみましょう。医学的には、食べるという一連の動作を、5つに分け、先行期、準備期、口腔期、咽頭期、食道期としています（表1）。最近では、咀嚼を伴う嚥下の動態モデルとして、プロセス・モデルの解釈が取り入れられるようになって来ていますが、これらのどの段階に問題があっても大なり、小なりの機能障害を生じます。どのような問題があるかを知るための方法としては、問診、各種スクリーニングテスト、嚥下内視鏡検査（VE）、嚥下造影検査（VF）などがあります。小児の場合は協力が得られない場合もあるため、まず、家族から普段食べている状態や、食べているものの形態を聞き取り、口腔内の観察を行い、実際に食べている状態を見ることなどの摂食評価を行います。次に、必要に応じて、ファイバーによる嚥下内視鏡検査（VE）や、嚥下造影検査（VF）を行います。VEは食べものが通る道、

すなわち、咽頭や喉頭の状態を確認し、実際に食べているものの流れを見ることもできます。VFは実際に造影剤を含んだ食べ物を食べてもらい、食べている状態をレントゲンの透視下で観察する造影検査で、口腔内に食べ物が入った時から、嚥下後までの流れを見ることができます。いずれも摂食・嚥下の状態を把握するには重要な検査ですが、すべての検査が必ず必要というわけではありませので、状態に応じて検査をすすめていきます。食べることにとても時間がかかったり、食べているはずなのになかなか体重が増えなかったり、食べているときや食べた後にむせたり、肺炎を繰り返したりなどしているときは一度専門医に相談することが必要でしょう。

図1



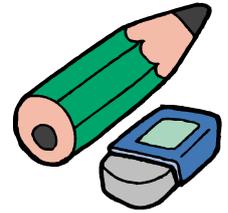
### 表1 摂食・嚥下の流れ

先行期:	食物が口腔に入る前の時期で、何を、どのくらいの量、どのように食べるかを認知する。
準備期:	食物を口腔内へ取り込み、咀嚼して、食物を飲み込みやすい形に形成する(食塊の形成)。
口腔期:	食塊を口腔から咽頭へ送り込む。
咽頭期:	食塊により嚥下反射が誘発され、食塊が食道へ送られる。
食道期:	食塊が蠕動運動により胃に運ばれる。

## 外来診療部コーナー

### 「知能検査・発達検査に関するQ & A」 臨床心理士 山岡 佳子

臨床心理士の業務の一環に、子どもに対する知能検査・発達検査があります。今回は知能検査・発達検査に関してよく寄せられる質問についてお答えしようと思います。



#### Q1 知能検査・発達検査って何？

##### A 発達段階、能力のバランスを調べます

知能検査とは、知能を測定するための心理検査です。類似したものに発達検査があります。‘知能を測定する’と聞くと、「そもそも知能って何？頭の良さや社会性とはどう違うの？」という疑問が湧きますが、知能検査で言う‘知能’とは、‘その人が環境の中で生きていくための高次脳機能（認知・判断機能、言語理解力など）’と、大まかに捉えていただくとよいでしょう。

知能検査・発達検査には、集団式と個別式とがあり、一般の小・中学校で実施する検査は、集団式がほとんどで、検査結果は、学年の知的水準との比較や学力との関係を見るのに使用されることが多いようです。当センターほか、専門機関で実施している検査は個別式です。検査結果からは、個人の「知能指数（IQ：知能検査の結果を表す数値で、平均を100とします。発達検査の場合は発達指数DQ）」「個人の能力のバランス（得意なこと、苦手なこと）」「発達段階」等の情報を得ることができます。当センターでは主に、田中ビネー式知能検査Ⅴ、WISC-Ⅲ知能検査、新版K式発達検査、遠城寺式乳幼児分析的発達検査を使用しています。

#### Q2 どういう目的で検査するの？

##### A 子どもの可能性を見つける視点で…

普段、子どもと接している保護者の方の観察に加えて、客観的な情報を得る上で、知能検査・発達検査は有効です。観察や検査結果を併せて、「ここまで発達している」「ここまで理解している」「どんなことが得意で、どんなことが苦手か」という視点で子どもの実態を整理し、子どもに合った目標や支援を考案し、日常生活や学習に役立てることを目的としています。



#### Q3 知能指数（IQ）、発達指数（DQ）って変化するの？

##### A 大きく変化することもまれではありません

特に幼児期から学童期にかけては子どもの成長が著しいことに加え、家庭や園の環境や、リハビリや療育などの様々な理由によって、1～2年の間にIQ・DQが向上することはまれではありません。一方、重大な事件や悩みなど、子どもの生活や心に大きな負担となるような出来事があると、IQ・DQが低下することも起こりうるようです。



知能検査・発達検査を実施すると、子どもの状態がいつそう見えてきます。検査結果から得られた情報が、日常の子どもの行動の裏付けとなることがあり、子どものつまづきの意味や、子育て上の悩みの理由が明らかになることもよくあります。

このほか、実際に検査を受けられる際に疑問に思われることがあれば、どうぞお気軽に臨床心理士にお尋ねください。



この地域には入所施設が少なく、施設入所には150名程の希望があり、約100名の方が待機されているとのことでした。知的障害の方を中心に、身体、精神障害の方も利用されています。障害程度区分4以上が入所の対象ですが、50歳以上の方は特例的に3以上でも入所が可能との事でした。年齢も10代の方から70代の方まで幅広い年齢の方が生活されていました。



生活介護は、入所されている50名と地域から通所されている方15名が利用しているそうです。重症心身障害者も6名登録されており、週3日程度利用されているとのことでした。縄跳びの製作、ボルトの組み立て、パンの袋作り等の軽作業から、音楽セラピー、オーラソーマ、足浴等の療育活動まで様々なプログラムが用意されており、1階から3階までの各階にて行われていました。

短期入所は定員10名ですが、ロングショートという形で利用されている方も数名おり、当面は安全面も考慮し通所されている方で受け入れ可能な方に限っているとの事でした。

就労移行支援は定員20名ですが、定員にはまだ空きがあるとの事でした。野菜作り等の農業生産、パン工房でのパン作り、木工・工芸として、稲沢市の金属加工会社とのコラボレーションでテーブルやイス等を製作しています。製作したベッド等は実際に利用者が居室で使用しており、「あいさんハウス」自体がショールームの役割も果たしているようでした。施設内の至る所からヒノキの良い香りがしていました。

また、作業過程で出たヒノキの木工チップを使っての匂い袋作り、クッキー作りなども行われていました。その他にもレストラン



での接客の練習や園芸、清掃等も行われているそうです。

「あいさんハウス」にはレストランが隣接されており、制作したパンはモーニングで出され、お菓子作りで作ったクッキーは自分達のおやつ時間に食べているとの事でした。見学した時もちょうどパン作りが行なわれており、皆さんとても真剣な表情でパン作りに励んでおられました。



共同生活援助は男性と女性のグループホームが2か所あり、それぞれ5名ずつとのことでした。就労移行支援の方が遠方から通う事が困難な為、近くから通えるようにグループホームを立ち上げたそうです。

今回、障害の種別にかかわらず様々な方を受け入れている施設を見学させて頂いて、センターの職員として共感する部分も多くありました。『医療と生活、どちらを優先するのか』この様な施設では常に協議される課題ですが、「あいさんハウス」では後者の立場を優先的に考えられているとのことでした。

開所したばかりの建物にはまだ使用されていない部屋や空間が多くあり、まだまだ変化していく施設である事を感じました。職員の方たちの将来への展望に対する熱意も強く感じました。地域福祉の拠点として、この熱意のまま活気のある施設であり続けて欲しいと思いました。当センターも平成10年に重心病棟を併設してから色々と試行錯誤を繰り返して現在に至っています。今回の見学を通して自分達の仕事に対する姿勢を振り返るきっかけになりました。

(看護師：酒井田)

## 入所部門

### ★★重症心身障害児(者)棟 「たんぽぽ西棟」★★

#### 「お楽しみ会について」

たんぽぽ西棟にはコミュニケーションの難しい利用者さんも多くみえます。そこで、たんぽぽ西棟では、2～4名の少人数のグループで利用者さんにあわせた療育活動をしています。

少人数で活動することによって、利用者さんの生活や色々な表情が見られます。年間を通して行楽や季節の行事を行っています。その中で、3月4日の「お楽しみ会」の様子を紹介します。

見て、触れて、嗅いで、聴いて、食べて味わうなど体感できるものを考え行いました。



これな～んだ (におい編)



これな～んだ (触れる編)



ボラさんの演奏と歌 (聴く編)

他にも様々な出し物をしました。笑いあり、ドキドキありで、皆さん笑顔でとても楽しい時間でした。今後も日々の生活や行事の中で、利用者さんにあった療育を見つけ出すことを心がけていきたいです。  
(保育士 石井)

## 読書コーナー

### 『どんぐりの家』1-7巻』

『どんぐりの家～それから～』 山本おさむ 原作

京都にある日本で一番最初につくられた、ろう重複障害者の授産施設『いこいの村』を訪れたときに出会った本です。「どんぐりの家」は、1993年からビックコミック(小学館)で連載されていた山本おさむさんのマンガでアニメ映画化もされました。

第1巻は、若い夫婦のあいだに初めて誕生した圭子ちゃんが聴覚障害と知的障害を併せもつ障害児であったことから家族が直面するさまざまな苦しみの中で、家族、仲間たちと支えあいながらありのままの姿で生き、成長していく様子が母親とのふれあいを軸にリアルに描かれています。第2巻からは清君、努君、信夫君などのろう重複障害の子どもたちとその家族が登場します。第4巻には「いこいの村」でいきいきと暮らす入所者の衝撃的な過去が・・・。



そして「どんぐりの家～それから～」では手話が通じずに十分な介護サービスが受けられない高齢者の姿や平成18年に施行された障害者自立支援法によって作業所を追われる人たちの姿も描かれています。「人間の根本にあるもの」「生きる意味」「福祉の原点」を問いかける作品です。  
(指導員 坂井)

# ～障害のある方とそのご家族のための～ 相談支援事業ご案内



障害をお持ちの方やそのご家族などからのさまざまなご相談に無料で応じ、情報の提供や助言・同行など必要な支援を行います。

## ☆☆ 海部障害福祉圏域の相談支援事業所 ☆☆

- 津島市：社会福祉協議会（身体・知的・精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 愛西市：社会福祉協議会（身体・知的・精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 甚目寺町：社会福祉協議会（身体・知的・精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 七宝町：社会福祉協議会（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 美和町：社会福祉協議会（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 大治町：社会福祉協議会（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 弥富市：愛知県弥富寮（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 蟹江町：愛知県弥富寮（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）
- 飛島村：愛知県弥富寮（身体・知的）/七宝病院（精神）/青い鳥医療福祉センター（障害児）

当センターでは相談支援事業として、外来療育相談をおこなっています。相談員がお子様の相談に応じていますので、気軽にご利用ください。

- 対象
  - ・お子さんの発達が遅れているのではないかと心配な方
  - ・障害のあるお子さんの子育てに悩んでいる方
  - ・その関係者(保育・療育・学校等で関わりのある方)

○予約制です。希望される方は事前に電話で地域療育担当まで申し込んでください。

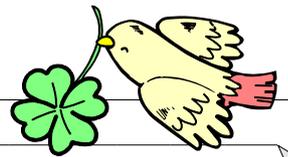
## 「海部南部圏域障害者地域自立支援協議会」研修会のお知らせ

アスペルガー症候群、注意欠陥/多動性障害、高機能自閉症、学習障害など、一般に発達障害と称される問題をもつ子どもが増えているといわれます。このような子どもたちが保育所、学校、家庭や社会で幸せに暮らせるようにするにはどうしたらよいか。また、どのように対応したらよいか。

今回、発達障害がある子どもたちとの関わり的事例をもとに、障害がある子が育つのはどのようなことなのか、またそれをサポートする側にはどのような考え方や姿勢が求められるのかお話いただきます。

- 日時：平成21年6月6日(土) 午前9時00分から12時00分 (受付 8時30分から)
- 会場：弥富市市民ホール (弥富市役所南側建物3階)
- テーマ：「発達障害とその支援」
- 講師：石田義忠氏 (愛知県弥富寮) 愛知県障害者相談支援圏域アドバイザー
- 定員：200名 \*事前の申込みが必要です。お問合せください。

【申込み・問い合わせ】 海部南部圏域障害者地域自立支援協議会事務局  
 弥富市役所民生部福祉課 障害福祉グループ 安井、富居  
 TEL 0567-65-1111 内線162 FAX 0567-67-4011



# 外来診療のご案内

	月	火	水	木	金
午前 9:00 ~ 12:00	リハ科(岡川) 小児科(麻生) 児童精神科(野邑・森本) <第1・3・5> 歯科(岡本)	小児発達外来(安井) 皮膚科(杉浦) 児童精神科(小野) <第1・3・5>	リハ科(岡川) 小児科(麻生) 小児発達外来(安井)	整形外科(栗田) 小児科(鈴木) <第1・3> 小児科(生田) <第2・4> 耳鼻科(別府) 児童精神科(早川)	整形外科(栗田) 小児科(安井)
	耳鼻科(別府) 児童精神科(野邑) 児童精神科(森本) <第1・3・5> 歯科(伊藤・岡本) 外来新患カフアルス	小児科・染色体外来(山中) <第2・4> 児童精神科(小野) <第1・3・5>	リハ科(岡川) 小児発達外来(安井) 泌尿器科(斎藤) <原則として第2・4> 眼科(高井)	児童精神科(早川) 歯科(河合) <第4>	小児外科(小児外科医) <第3>

○平成21年4月1日現在の外来診療です。  
 ○受診を希望される方は、電話で予約してください。

## 外来療育相談予定表(4~6月)

	伊藤相談員		大橋相談員		
	午前	午後	午前	午後	
4月6日(月)	○	/	4月7日(火)	○	/
4月13日(月)	○	○	4月14日(火)	○	○
4月17日(金)	○	○	4月21日(火)	○	○
4月24日(金)	○	○	4月28日(火)	○	○
5月13日(水)	○	○	5月11日(月)	○	○
5月22日(金)	○	○	5月19日(火)	○	○
5月29日(金)	○	○	5月26日(火)	○	○
6月18日(木)	○	○	6月2日(火)	○	○
6月26日(金)	○	○	6月9日(火)	○	○
			6月16日(火)	○	○

\*予約制となっております。



- 名鉄犬山線 中小田井駅下車(名古屋駅から犬山方面普通電車で乗り、4つ目の駅、所要時間9分)徒歩で約3分。
- 地下鉄副都心線 上小田井駅下車 徒歩で約13分。
- 一方通行からは、国道22号を「古城1」で左折、4つ目の信号「中川町4」を右折し、2つ目の信号を左折してすぐ左折。
- 橋JCT方面からは、東名阪自動車道 山田原インターを降りて約10分。
- 四日市方面からは、東名阪自動車道 平田インターを降りて約5分。

担当 **伊藤相談員**  
 地区 津島市、弥富市、海部郡(七宝町、甚目寺町、飛島村)、北名古屋市  
 その他の市町村(名古屋市以外)

担当 **大橋相談員**  
 地区 愛西市、海部郡(美和町、大治町、蟹江町)、清須市、西春日井郡(豊山町、春日町)、名古屋市

ホームページもご覧ください  
<http://www009.upp.so-net.ne.jp/aitori/>

\*過去の「のびやか」も掲載されています。